



JAゆうべつ町



KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だなと感動しました。「JA ゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインイメージをしました。そして皆さんが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになれます様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。



秋晴れの中行われた
デントコーン収穫作業

2022.10 vol. 205

2番草収穫が終わりました

8月下旬より湧別地区、芭露地区のそれぞれの採草地で2番牧草のハーベスター収穫作業が開始されました。

今年度の収量状況につきましては、8月22日に湧別町の各牧草地で調査を行った結果、湧別町全体の生収量は平年対比で103%とやや多めの結果となっております。

刈り取り作業は大きな事故もなく、無事終えることができました。収穫作業に参加しました皆様お疲れさまでした。



2番草牧草収量調査 (8月22日実施)

| | 生収量(kg/10ha) | 平年比 |
|-------|--------------|------|
| 湧別町平均 | 1621 | 103% |
| 平年値 | 1576 | |



デントコーンの収穫が始まりました

9月15日より湧別地区、芭露地区のデントコーン収穫作業がスタートしました。

今年度の収量状況につきましては、9月15日に湧別町の各ほ場で調査を行った結果、湧別町全体の生収量は平年対比で110%と多く、雌穂重も平年よりやや多めの結果となっております。

収穫作業に参加される方は、大変な作業かと思いが事故等が起きないよう、頑張ってください。



デントコーン収量調査 (9月15日実施)

| | 生収量(kg/10ha) | 平年比 |
|-------|--------------|------|
| 湧別町平均 | 5741 | 110% |
| 平年値 | 5236 | |



かぼちや収穫体験

9月17日、南瓜取引先である日本生活協同組合連合会（通称コープ）とマルハニチロ株式会社が南瓜の収穫期に当組合を訪れ、湧別町の南瓜を生産者目線で手にとり生産者と収穫作業を行いました。

南瓜の作付面積が全道的に減少傾向にあり、湧別町においても労働力不足等による作付面積の維持が難しくなっています。取引先が実際に収穫作業を行う事で生産者との相互理解が深まったことは、何よりの収穫となりました。



収穫作業に参加したコープの湯浅さんとマルハニチロの根本さんよりコメントを頂きましたので紹介いたします。

（湯浅）「南瓜を手に取り思いの外、重くてびっくりしました。手作業の大変さを感じ南瓜をおいしく頂けることへの有難みを感じました。」

（根本）「少ない人数の中、天候に左右されながら行う収穫の大変さを感じ取りました。湧別の南瓜を間近で見持って、本当に良質なもののばかりでとても感心しました。」

芭露学園小麦工場見学

「小麦ってなんだろう」

芭露学園の7年生（中学1年生）が社会見学の 일환で小麦乾燥貯蔵施設を訪問し、湧別産の小麦と麦工場との関係について学びました。

この工場はJAゆうべつ町地区の生産者が作付けする小麦を乾燥調製し貯蔵する施設であり、調整した小麦はホクレンを通じて全国に流通していることや、小麦についてのクイズ、実際に検査を見学して小麦への理解を深めていきました。

また、湧別で作付けしている小麦は食品として流通しているだけでなく、副産物の麦稈は牛舎での敷き藁として活用され酪農家にも大きな資源として使われていることを学び、湧別の小麦と麦工場との関係を理解することができました。

その後、生徒たちには刈り取りに使用するコンバインに体験乗車したり、工場内を実際に見学していただきました。

小麦について説明する
▽市川係長



△クイズ：小麦はどれか挑戦中!



▽芭露学園を背景に記念撮影



搾乳牛舎建築セミナー

～搾乳ロボット牛舎を計画する際に何を考えるべきか～

9月9日(金) J Aサロマ会議室にて「搾乳牛舎建築セミナー」を実施しました。現在、生乳生産抑制運動期間中ではありませんが、近い将来、経営規模拡大または牛舎改築を検討している生産者から要望が多くあったことから当研修会を開催しました。J Aゆづべつ町とJ Aサロマの共催で開催したところ数多くの方が参加し、酪農家同士の交流や地域の獣医師、J A職員の交流の場となり大変刺激を受けた研修会となりました。

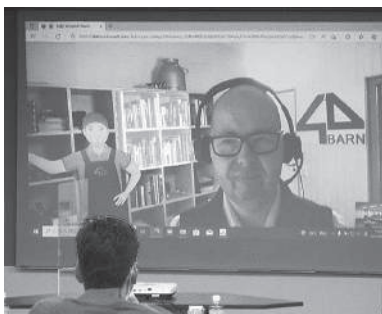
講師には4 dBarn (フォーディーバーン) 専属建築士であるヨニー・ピッテカランタ氏(旧NOSA 獣医師)が務めて頂きました。

講義では、牛舎建築は次の4つの項目を達成することを目標とすると説明がありました。

- ① 牛の動線がスムーズである事。
 - ② 搾乳回数を1頭当り3回／日にすること。
 - ③ 抜群のカウコンフォートと牛の健康
 - ④ 効率的に仕事ができる。さらに牛舎をデザインする際に重要な要素として
 - (1) ストールの寸法
 - (2) 除糞通路や採食通路などの幅
 - (3) 一人でも安全に牛を移動できるゲート設計
 - (4) 牛がロボットに入りやすくするエリア設計
 - (5) 餌と水へのアクセス確保
 - (6) ストレスの少ない安定した牛群構成
 - (7) 機能的なフットバスのロケーション
 - (8) 育成牛のゲートトレーニング
 - (9) 24時間搾乳ロボットにアクセスできるフレッシュアップ
 - (10) 牛の設置
- 牛を扱うハンドリングエリアの設置

以上、10項目が必要としています。

また、1台の搾乳ロボットに対する頭数の考え方としては55〜56頭が適正と考え、ロボットで行う搾乳回数1日3回／頭、以上になる事を目標にする。そして搾乳ロボットを導入する事で労働力軽減などのあらゆる問題が解決するわけではなく、あくまでも「自動搾乳システム」のツールとしての考え方を忘れない事が重要。そのためには、適切な牛舎デザインによって牛が自発的に搾乳に向かう様にする。良いゲート設計により作業効率は上がり牛の扱いも容易になると話されておりました。



講師のヨニー・ピッテカランタ氏

インボイス研修会

9月14日、湧別町農協本所2F大会議室にて、湧別農協青色申告会が紋別税務署の前田勝洋氏を招いてインボイス制度研修会を開催しました。

インボイス制度は令和5年10月よりスタートします。インボイス制度とは、「インボイス(適格請求書)」を用いて仕入税額控除を受けるための制度です。適正に制度を受けるため、事前準備を進めていくことが重要になります。複雑な制度のため、当組合でも資料を準備してありますのでお気軽にお申し付けください。



Aコープゆうべつ 10月 イベント情報

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-----------------------------|--|----|--|---------------------------|----------------------|----|
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 金曜日得の市 ポイント7倍DAY | 1 | 2 |
| 3 LINE 友達割引 5%OFFDAY | 4 | 5 | 6 LINE 友達割引 5%OFFDAY | 7 金曜日得の市 ポイント10倍DAY | 8 | 9 |
| 10 LINE 友達割引 5%OFFDAY | 11 火曜日得の市 ポイント7倍DAY | 12 | 13 LINE 友達割引 5%OFFDAY | 14 金曜日得の市 ポイント7倍DAY | 15 芭露地区 収穫祭開催! | 16 |
| 17 LINE 友達割引 5%OFFDAY | 18 | 19 | 20 LINE 友達割引 5%OFFDAY リフレッシュセール | 21 リフレッシュ セール | 22 | 23 |
| 24 LINE 友達割引 5%OFFDAY | 25 火曜日得の市 ポイント7倍DAY | 26 | 27 LINE 友達割引 5%OFFDAY | 28 金曜日得の市 ポイント7倍DAY | 29 | 30 |
| 31 棚卸のため 午後2時開店 | ※火曜日・金曜日のポイントは1,500円以上 お買い上げの方に進呈となります。 | | | | 5 | 6 |

各課紹介

金融共済課

【本所】

【芭露支所】



共済係 村上 麻美
共済係 清水 昭二
金融係 本田 瑠里
金融係 服部 智紀
金融係 出口しおり
金融係 池田 汐里
共済係 熱海 皓汰

金融共済係長 平 英樹
共済係 和田 光江
金融係 石山 真衣
金融係 尾本 有希

金融共済課は信用事業と共済事業に分かれています。

組合員をはじめとする地域の皆様の暮らしに携わる仕事をしております。

- 信用事業では、貯金・貸出・為替等金融機関としての業務を行っております。
- 共済事業では、「ひと・いえ・くるま」の総合保障で適切なプランのご提案やご相談、万の際の受付や相談業務を行っております。

陽性となった皆様をお願いしたいこと

～陽性となった方の対応の流れ～

新型コロナウイルス感染症については、いつ、だれが、どこで感染してもおかしくない状況です。親しい友人・知人など身近な方やご自身への感染を防ぐために、日ごろからの感染対策が重要です。

このリーフレットは、ご自身が「新型コロナウイルス感染症と診断された」ときに、お願いしたいことについてまとめたものです。

ご自身や大切な方の健康を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。



Q1 新型コロナウイルス感染症と診断されたら

A1 次のとおり「感染の可能性のある方」（同居のご家族を除く）がいないか確認し、該当する方に連絡をお願いします。

- ◆ 確認する事項
 - ✓ご自身の 検査日
 - ✓ご自身の発病（症状が出た）した日
 - ✓発症した2日前から**共に行動した方**を確認する。※無症状の方は検査日の2日前から
- ◆ Q2の感染の可能性のある状況に該当する方に連絡し、感染の可能性のあることを伝える

Q2 感染の可能性のある状況とは？

A2 次のような状況を参考にしてください。

- ◆ 陽性者と、感染可能期間中（発症した2日前から入院や自宅等待機開始までの期間）に、**マスクをしないで（アゴにずらして）**会話をした人です。
- ◆ 目安は「**対面で話す**」、距離は「**1メートル以内**」、時間は「**15分以上**」です。
- ◆ このほか、「咳やくしゃみをしていた」「換気が悪かった」「大きな声を出した」場合は、感染の可能性があると考えましょう。

参考：国立感染症研究所

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2484-idsc/9357-2019-ncov-02.html>

新型コロナウイルス感染症にかかる 入院共済金等のお支払いについて

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さまに謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復を心よりお祈り申し上げます。

JA共済連(全国共済農業協同組合連合会、以下「当会」)では、令和2年4月から実施しております新型コロナウイルス感染症にかかる入院保障の特別取扱い(以下「みなし入院」)のお支払い対象者について、令和4年9月26日(月)より、以下のとおり見直します。

何卒ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

ポイント
1

「みなし入院」のお支払い対象者について

令和4年9月26日(月)以降、医師により「新型コロナウイルス感染症」と診断された方のうち、重症化リスクの高い以下の方とします。

重症化リスクの高い方

65歳以上の方

入院を要する方

妊娠中の方

重症化リスクがあり、新型コロナウイルス治療薬の投与または新型コロナウイルス罹患により新たに酸素投与が必要な方

※令和4年9月25日(日)以前に新型コロナウイルス感染症と診断された方につきましては、重症化リスクにかかわらず、従前どおりのお取扱いといたします。

| 参考 | ケース | 診断日* | | |
|-----------------------------|---------------------|------------|----------|-----------|
| | | 9月25日以前 | 9月26日以降 | |
| 新型コロナウイルス感染症と診断された場合のお支払い範囲 | 入院された場合 | ○ お支払い対象 | ○ お支払い対象 | |
| | 宿泊・自宅療養された場合(特別取扱い) | 重症化リスクの高い方 | ○ お支払い対象 | ○ お支払い対象 |
| | | 上記以外の方 | ○ お支払い対象 | × お支払い対象外 |

※検査日ではなく、診断日での判断となります。

ポイント
2

「みなし入院」の取扱いを開始した経緯について

入院共済金等は、共済約款において「医師による治療が必要」とあり、「自宅等での治療が困難」なため、「病院または診療所に入り」、「常に医師の管理下において治療に専念する」場合にお支払い対象とする旨、定めています。

令和2年4月当時、新型コロナウイルス感染症に罹患され、病院または診療所への入院が必要な状態にも関わらず、病床の逼迫等の事情により入院することができない状況が発生したことを受け、当会では、組合員・利用者の「安心」と「満足」を提供するというJA共済事業の使命のもと、医師等の管理下で宿泊施設や自宅での療養を余儀なくされた場合も、「入院」と同等に取り扱う特別取扱い(みなし入院)を開始いたしました。

ポイント
3

今回の見直しの背景について

今般、政府より新型コロナウイルス感染症に係る発生届の対象範囲について、令和4年9月26日(月)以降は全国一律に「重症化リスクの高い方」に限定されることが公表され、あわせて療養の考え方についても見直されることとなりました。

今回の政府による措置等を踏まえると、重症化リスクの高い方以外(医師による発生届の対象とならない方)については「常に医師の管理下において治療に専念する」状態との判断ができなくなることから、令和4年9月26日(月)以降の「みなし入院」のお支払い対象者について、見直すことといたしました*。

※今後、法令の改正等がなされた場合には、必要に応じて更なる対応を行う可能性があります。

ポイント
4

見直し後のご請求手続きについて

見直し後のご請求手続きにつきましては、「重症化リスクの高い方であること」の証明が必要となります。本人確認書類や母子手帳など、組合員・利用者あるいは医療機関等の負担とならないよう検討し、後日あらためて当会ホームページ等にてご案内いたします。

お問い合わせ

本件に関するお問い合わせについては、下記にて承ります。

なお、個別のご契約内容(共済金の支払いに関する事項等)については、ご契約先のJAへお問い合わせください。

JA共済
相談受付センター

電話番号

0120-536-093

受付時間

午前9時から午後6時(月曜日～金曜日*)
午前9時から午後5時(土曜日*)

※祝日を除きます。

※当会ホームページ(<https://www.ja-kyosai.or.jp/>)においても、新型コロナウイルス感染症に関連した当会の取組みについて、随時最新の情報を掲載しておりますので、あわせてご確認ください。

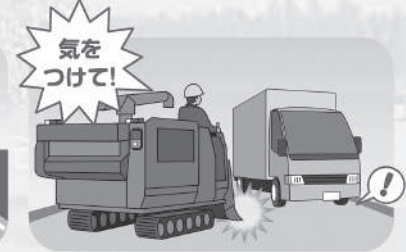
22485000043

農作業安全「MMH」運動に みんなで取り組もう

M マナー

トラクタ等運転は、 交通ルールと運転マナーを遵守しよう

- 運転には、道路走行に必要な運転免許、作業に必要な受講証・免許を取得し、交通ルールを守り安全運転に努めましょう。
- トラクタ等農耕作業用自動車の道路走行時には、一般自動車と路上で共存を図るために、保安装備を的確に付け、道をゆする・迂回路を使う・道路使用時間帯に配慮する等、一般交通の妨げにならないよう心掛けてください。また、道を汚さない等の運転マナーも遵守しましょう。



M マーク

点検・整備の励行と低速車マーク・ 反射テープ等を取り付けよう

- 道路運送車両法上の小型特殊自動車（トラクタ等）は、自動車検査制度（車検）の義務が免除されていますが、整備不良は重大な事故を招く恐れがあるので、自主的な点検・整備を励行しましょう。
- 一般の自動車との速度差が大きくて追突事故につながる恐れがあるので、低速車マークや反射テープ等を取り付けましょう。また、保安灯火等が正常に機能することによって後続車が早く認知できる可能性が高まります。事故が起きないように早めの点灯や日々の点検などを心がけてください。



H 保険

労災保険と傷害共済・自動車共済等 任意保険へ加入しよう

- 農作業事故・交通事故が発生すると、受傷した本人ばかりか農家経営全体に重大な影響を及ぼします。万一の場合に備えて道路運送車両法上の小型特殊自動車（トラクタ等）は、労災保険や共済等任意保険に加入し、安心して農業経営に当たりましょう。



JAゆうべつ町一日皆貯金運動

JAに貯金して

Aコープ商品券を当てよう!

取扱期間中、金融窓口にて1,000円以上の貯金していただいた方には抽選で合計50名Aコープ商品券が当たります。

| | | |
|----|---------|------|
| 特賞 | 5,000円券 | 1名様 |
| 1等 | 3,000円券 | 4名様 |
| 2等 | 1,000円券 | 15名様 |
| 3等 | 500円券 | 30名様 |

取扱期間 令和4年11月14日(月)~18日(金)

●一日皆貯金運動概要●

- 懸賞金抽選権** 金融窓口での取り扱いのみとし、1,000円以上の貯金者1名に対し、1本の抽選権(抽選番号)をおつけします。
- お取扱期間** 上記取扱い期間の営業時間のみといたします。
- お取扱対象** 個人の方に限ります。
- 抽選について** 令和4年11月末、本所にて代表者による公開抽選を行います。
- 懸賞金支払** 当選した場合には、速やかにAコープ商品券を郵送させていただきます。
- その他** 新たに口座を開設または定期貯金の預け入れの方は印鑑・本人確認書類(顔写真入り)等必要となりますのでご持参願います。
また、抽選までに中途解約された方については抽選が無効となりますので申す添えいたします。

11月19日は、農業協同組合の基本理念である農業協同組合法が公布された日であります。

これを記念し、JA貯金週間として、例年「一日皆貯金運動」を実施しています。

この期間、JAに定期貯金をされた方にはグッズ等の進呈があります。

お問い合わせは

JAゆうべつ町 金融共済課
湧別本所 5-2122
芭露支所 6-2131

農協 お知らせ 版

令和4年度 第8回理事会
9月22日開催

報告事項

- ① 監事監査について
- ② 令和4年度監査代替的調査・体制整備オンラインモニタリング・不祥事未然防止に向けたチェックについて
- ③ 内部監査（中央監査）について
- ④ オホーツク農協畑作青果対策委員会、オホーツク農協組合長会議について
- ⑤ 武部代議士と組合長会との意見交換機について
- ⑥ 令和4年8月生乳生産実績について
- ⑦ 自由金利型定期貯金の受入れと貯金残高の推移について
- ⑧ JAゆうべつ町再発防止策取組状況報告（8月分）について
- ⑨ 組合員の営農実績報告について
- ⑩ 出資会社への貸付実行報告について

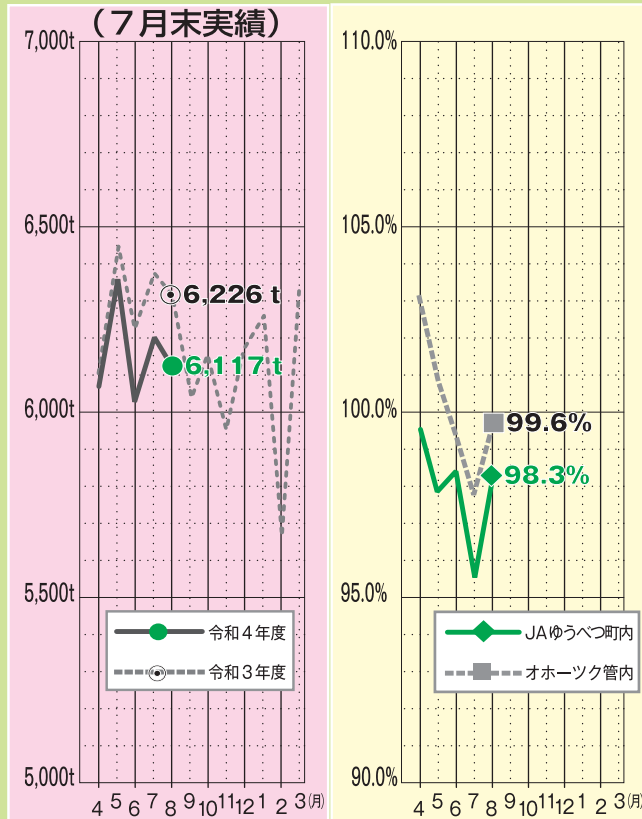
協議事項

- ① 令和4年度肥料大口需要対策実施要領の制定について
- ② 収穫感謝祭の開催について
- ③ 規定類等の変更について
- ④ セーフティネット資金について

令和4年度生乳出荷状況について

JAゆうべつ町生乳出荷乳量推移

生乳出荷乳量との前年比較



2022 芭露収穫 大感謝祭!

10月15日（土）に芭露支所駐車場にて3年ぶりの開催となる芭露収穫大感謝祭を予定しております。

ちびっこお菓子まきや大人もちまき、ビンゴゲーム大会等様々なイベントを予定しておりますので、ぜひご来場ください。

なお、当日ご来場の際には新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、手指の消毒等ご協力いただけますようお願い致します。

第40回 湧別町産業まつり

9月23日、湧別町憩いの広場にて、湧別町の恒例行事である「第40回湧別町産業まつり」が開催され、当組合も一次産業の振興発展を願い、会場に集う町内外の皆様に牛乳の無料配布を行いました。

また、JAゆうべつ町女性部はそれぞれ家庭菜園で収穫した野菜を持ち寄り袋詰めした野菜市、(株)Aコープゆうべつでは地元産牛肉「ゆうべつ牛」を販売し、焼き肉コーナーで実際に食べてもらうなど、多くの来場者に湧別町の美味しい味覚を提供しました。

